

可決

# 7・8月豪雨災害復旧に 9億2,000万円

## 令和3年度 一般会計補正予算（第7号）可決

補正前予算額	①	140億6,000万円
第7号補正予算	②	11億5,500万円
補正後予算額	①+②	152億1,500万円

対前年度同期比……93.5%

## 奥出雲町土砂災害被災者支援金制度創設 500万円

### 令和3年度 一般会計補正予算（第3・4・5・6号）<sup>※</sup>専決・承認

補正前予算額	①	138億1,400万円
第3・4・5・6号補正予算	②	2億4,600万円
補正後予算額	①+②	140億6,000万円

※専決処分とは議会が議決しなければならない事項を、町長が議会に代わって意思決定をすることです。時間的に議会の召集を待てない緊急の場合などに、町長が専決処分をできることになっていますが、専決処分の後に、議会に報告し承認を得ることが必要です。

令和3年9月定例会は9月6日から21日までの予定で開かれ、一般会計14億1,800万円などの補正予算案8件、承認4件、条例改正案3件、前年度各会計決算認定2件、報告1件、陳情1件が上程され、慎重に審査されました。採決にあたり一般会計補正予算案第7号に対して、議員から予算組み替え動議が提出され、会期は24日までの延会となりました。24日に執行部より組み替えた予算（詳細4、5ページ）が提出され、採決の結果賛成多数により可決しました。他はいずれも21日に、原案どおり可決しました。また、21日には、議員発案2件、工事請負契約締結議案1件が追加上程され、いずれも審議の結果、全会一致で可決されました。

### 主な予算と質疑

#### 生活困窮者自立支援金 支給事業 300万円

平成27年4月スタート  
もしも、生活に困ったときは……  
あなたを支えます  
生活困窮者自立支援法

**大垣照子委員** 支援金は、一世帯当たりいくら支給されるか。  
**福祉事務所長** 一人世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上の世帯10万円支給する。

#### CATV施設修繕費 1,420万円



多機能端末 屋外機器



**内田雅人委員** CATV施設修繕費の内容は。

**総務課長** 猿政山の受診設備、落雷による町内各地の家の屋外設置の受診機器、宅内CATVの多機能端末の修繕だ。

**大垣照子委員** 故障などで町民に情報が伝わらない場合の対応はどのように考えているか。

**総務課長** 防災行政無線を使用するが、限度があるので、スピーカーの増設とか個別受信機などを検討している。



無線アンテナとスピーカー

#### 農業施設災害復旧事業 2億6,581万円



**内田精彦委員** 国の補助基準以下の町単独の小規模災害はどれだけあるか。

**農林土木課長** 農業用施設災害が総額で600万円だ。

**大垣照子委員** 町単独事業の小規模災害復旧事業は、事業費が13万円以上40万円未満として、今後も継続して制度はあるか。

**農林土木課長** 起債の充当の可否があるので、その運用を考え、都度検討する。

#### 土砂災害被災者支援金交付事業 500万円



**景山利則委員** 農地への土砂流入被害は、奥出雲町土砂災害被災者支援金制度に該当しないか。

**大垣照子委員** この事業、何件見込んでいるか。  
**総務課長** 30件見込んである。

**農林土木課長** 事業費が13万円以上なら該当する。

